コントローラFW更新のお願いと
ライセンスの導入時期について

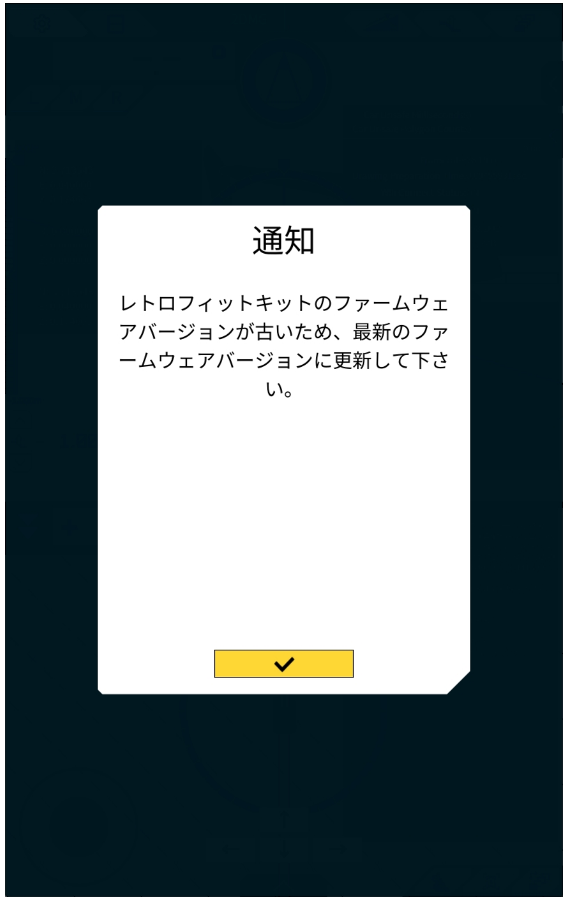
EARTHBRAIN

EARTHBRAIN

コントローラFW更新の目的とライセンスの導入対応

【ご依頼事項】

コントローラFWを**6月末まで**に**1.4.1以降(2022年3月30日時点では1.4.3が最新)のバージョンに更新**をお願いいたします。
コントローラFWのバージョンが1.4.1より前のバージョンの場合、7月初旬予定のタブレットアプリのリリース後は、アプリをご利用いただけません(アプリ起動時に下記の画面が表示されます。メッセージが表示されても、コントローラFWのバージョンを1.4.1以降に更新することで、ご利用いただけるようになります)。



【コントローラFW更新の目的】

○**ライセンスの導入に伴い、コントローラFWは1.4.1以降のバージョンが必要**です。
○コントローラFWのバージョンが1.2.12より前のバージョンの場合、コントローラFWの不具合(閏年問題)があり、施工履歴の日付が1日ずれて記録されてしまいます。
○タブレットアプリ及びコントローラの新規機能追加に伴い、タブレットアプリとの通信や互換性に問題が発生する可能性があります。

【コントローラFWのバージョンアップ方法】

○コントローラFWバージョンアップ用のアプリをGooglePlayにて公開しております。
（SMART CONSTRUCTION Pilot Updaterで検索してください）
アプリの利用マニュアルは、LandLogのホームページで公開しております。
（https://www.landlog.info/scretrofit/download/scpilotupdater.pdf）
※巻末に、お手持ちのコントローラFWのバージョン確認方法および簡易手順を記載

EARTHBRAIN

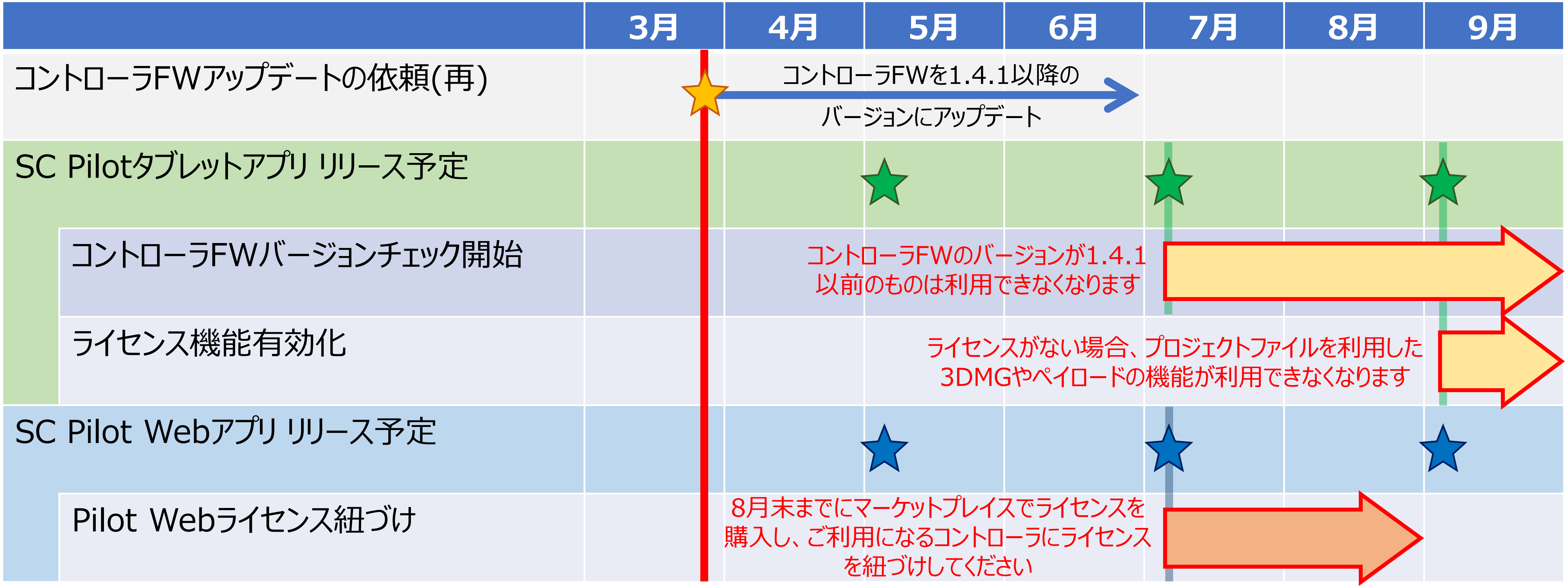
2022年3月30日時点での予定スケジュール

【リリース時期と制限される機能】

○7月初旬のタブレットアプリのリリース ⇒ **コントローラFWのバージョンが1.4.1以降**である必要があります。

○9月初旬のライセンスの導入 ⇒ **「マシンガイダンス(*)」、「ペイロード」、「施工履歴データ」に制限**が掛かります。

※「マシンガイダンス」は、『簡易設計面を利用してのガイダンス機能』や『設定メニュー』などはライセンスがなくてもご利用いただけます



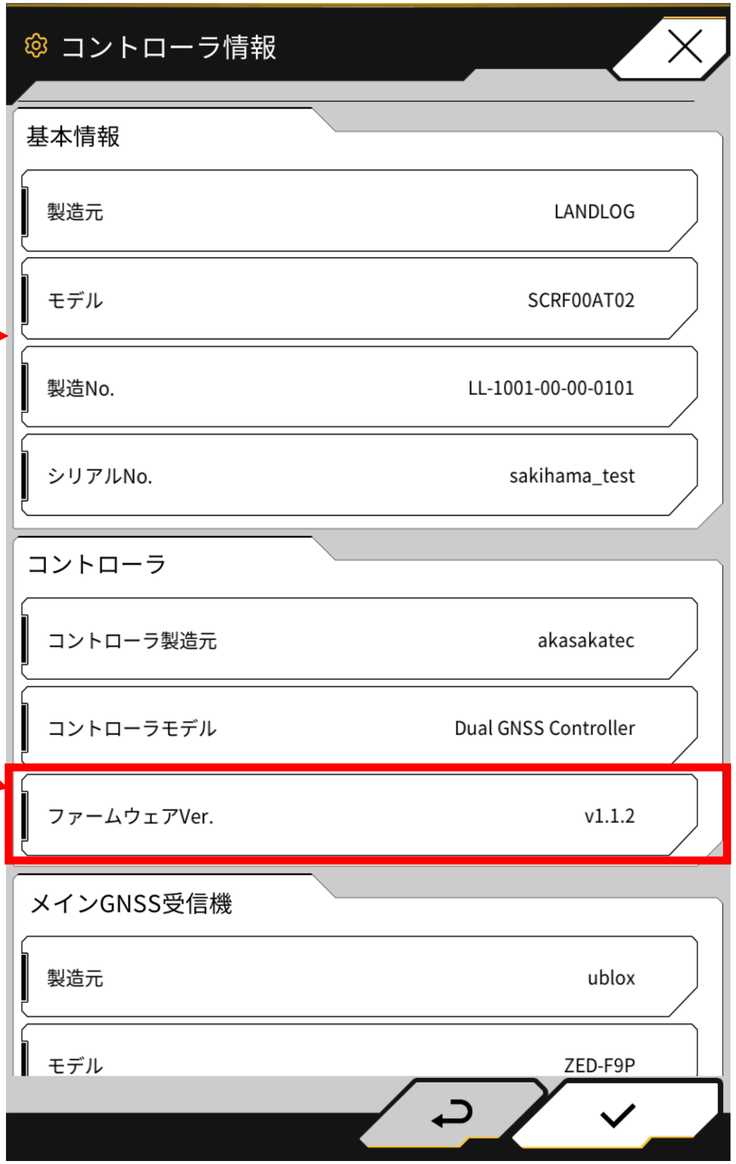
※ライセンスの購入、紐づけ方法については、6月中旬頃に改めてご案内いたします

コントローラFWのバージョン確認（タブレットアプリでの確認）

①タブレットアプリでマシンガイダンスを起動します

②メニュー(⚙) ＞ システム管理 ＞コントローラ情報
を表示します

③「コントローラ」の「ファームウェアVer.」を確認します

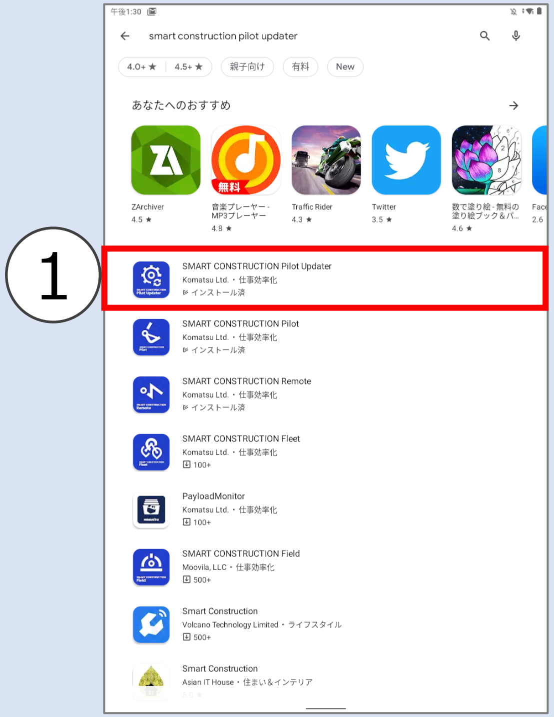


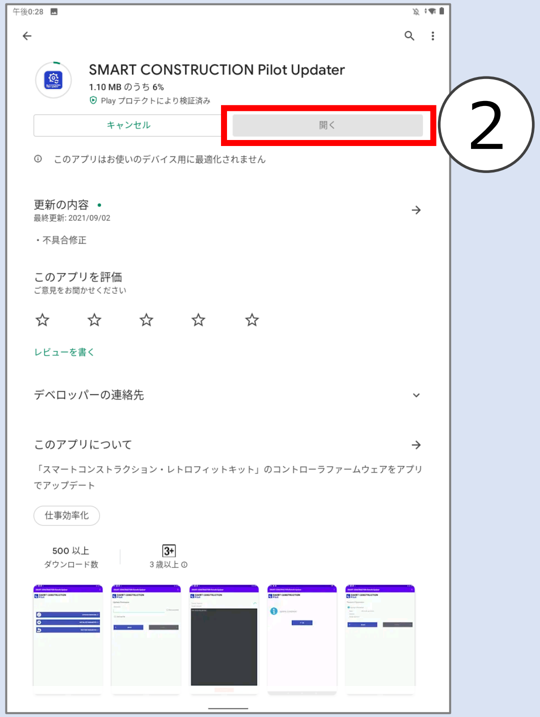
右図の場合は、v1.1.2のファームウェアが導入されております。
v1.4.1よりも前のバージョンのため、ファームウェアのバージョンアップが必要です。

コントローラFWバージョンアップ用のアプリのインストール

Playストアを起動し、「smart construction pilot updater」を検索してください

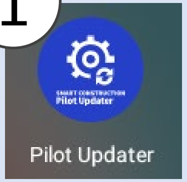
①該当のアプリをタップしたあと、②開くボタンをタップしてください





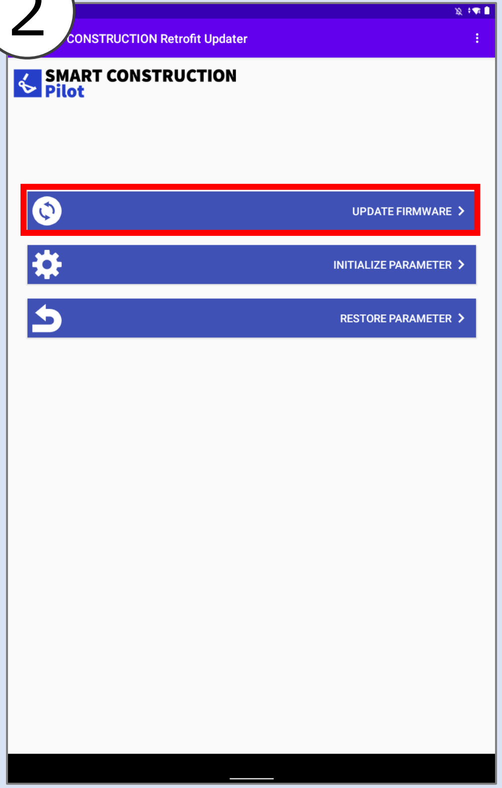
コントローラFWバージョンアップ　手順書①

1



①タブレットをレトロフィットで利用しているWiFiに接続後、Pilot Updaterを起動

2



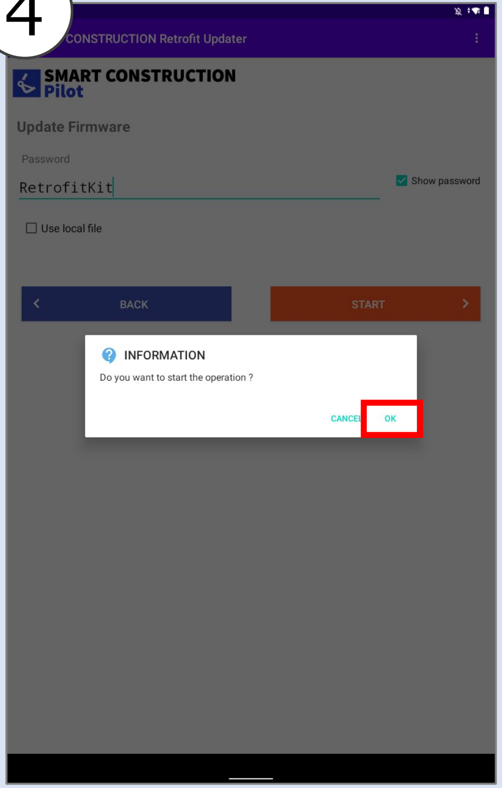
②一番上のボタンをタップ

3

※「R」と「K」は大文字

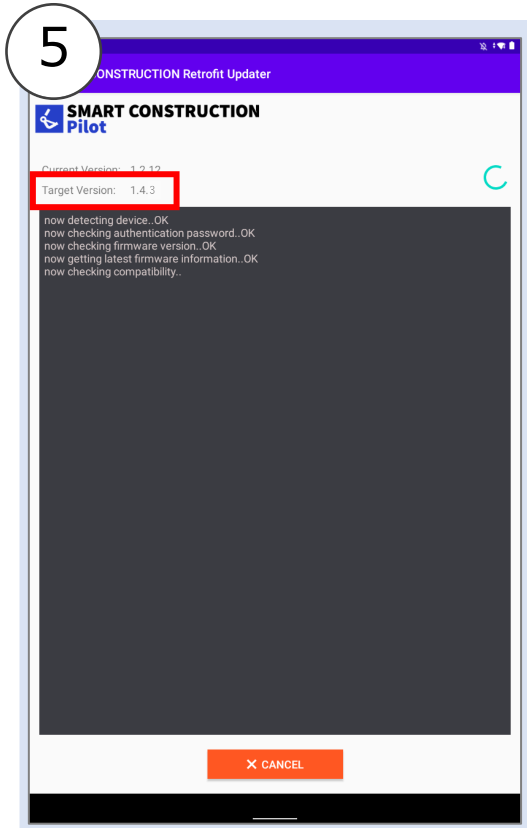
③「**RetrofitKit**」と入力
STARTをタップ

4

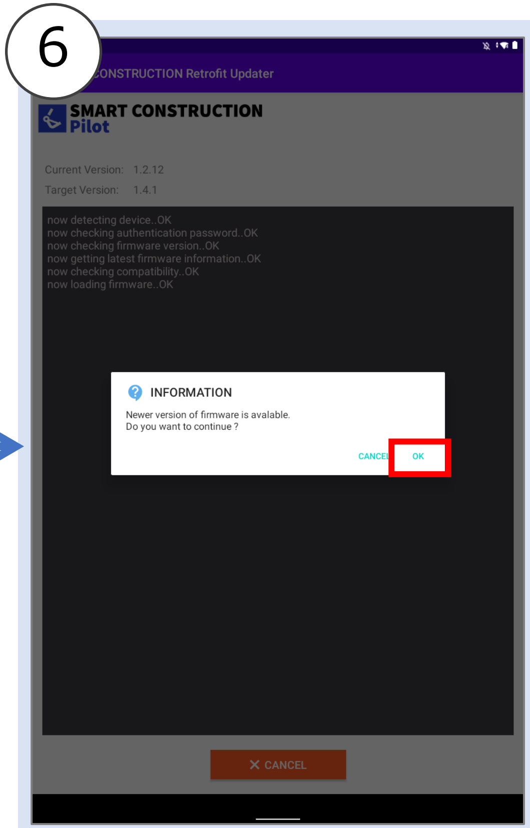


④OKをタップ

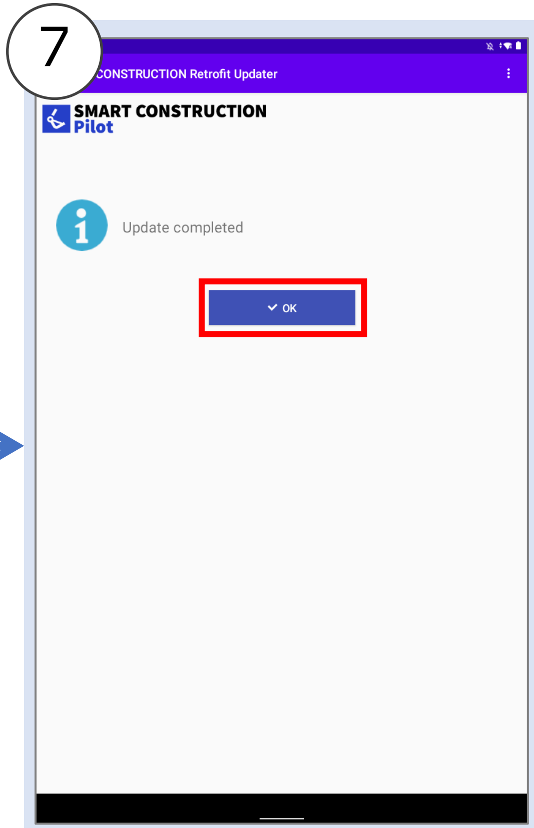
コントローラFWバージョンアップ　手順書②



⑥バージョン(2段目)を確認
→「**1.4.3**」であればOK



⑤OKをタップ



⑦アップデート完了
OKをタップ

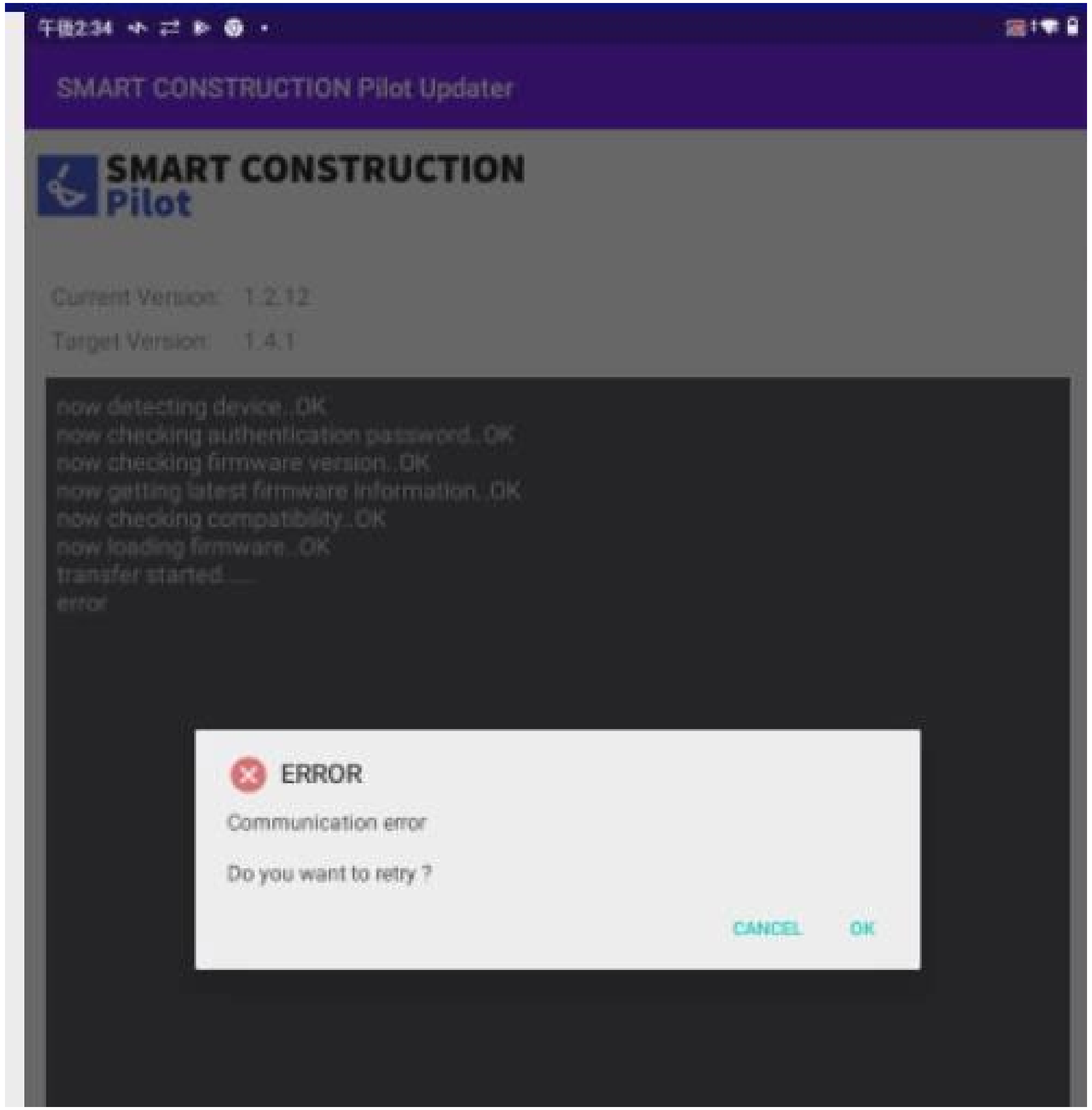
EARTHBRAIN

コントローラFWバージョンアップ　時のエラーと対処について

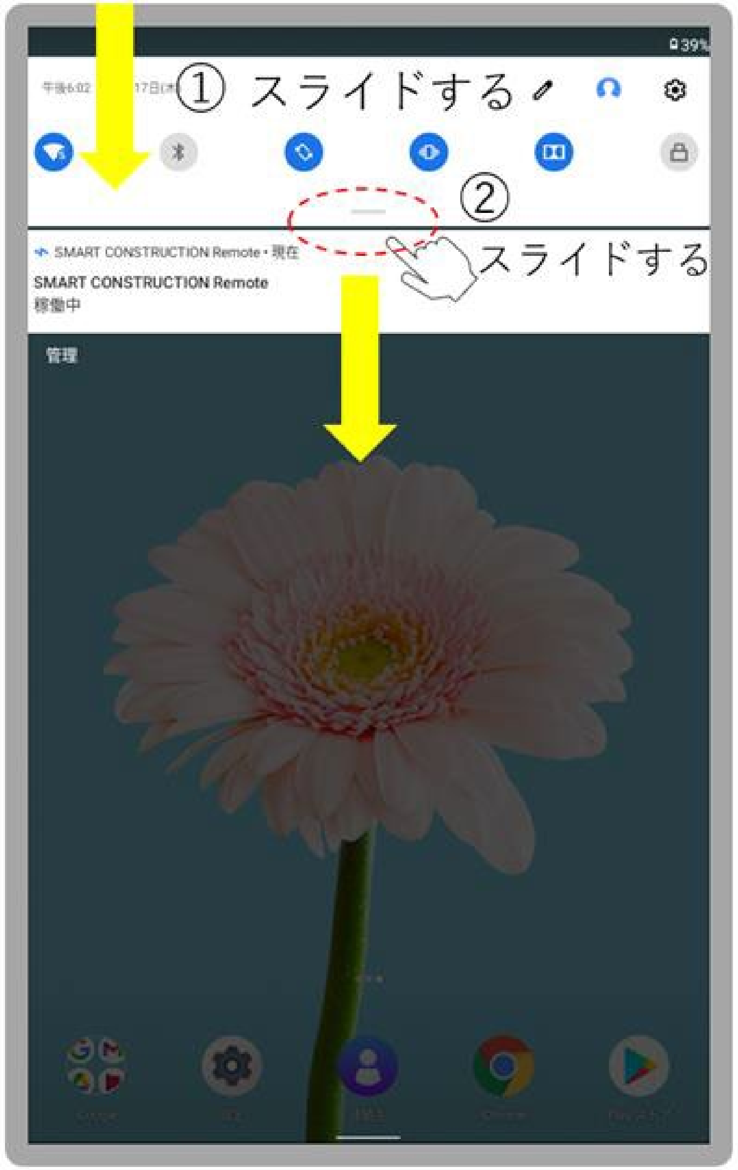
手順に従って実施しても

画像のようなエラーが表示されてしまい
アップデートに失敗するという
症状の報告があります。

次ページの方法で回避可能です。



コントローラFWバージョンアップ 時のエラーと対処について

タブレット端末の
位置情報・BluetoothをOFFにすることで対処できます。

症状が発生した場合は位置情報・BluetoothをOFFにして実施ください。
（位置情報、およびBluetoothはアプリの動作に影響ありません。したがってOFFのままで作業終了していただいて問題ありません。）